

課題別研修【階層別研修】

令和4年度

社会福祉施設等中堅職員研修

主催：鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

1 研修の目的

福祉職場の中堅職員としての自覚を高め、専門性の深化と拡大を図るとともに職場の問題解決や後輩職員を指導するうえで必要な知識・技術・態度を修得し、併せて業務を自律的に遂行し組織の中堅として活動できるよう円滑な職務遂行能力の向上を図る。

2 受講対象・日程・定員・申込期間

受講対象	日程	定員	申込期間
社会福祉施設・市町村 社会福祉協議会に勤務 する中堅職員で <u>全課程を受講可能な方</u>	令和4年7月21日(木) ～ 7月22日(金)	45人	<u>令和4年5月30日(月)</u> 8時30分から <u>令和4年6月10日(金)</u> 17時00分まで

3 研修方式 「Zoom」を使用したオンライン方式

4 参加にあたりご準備いただくもの（推奨するシステム要件は、別紙を参照してください。）

- (1) パソコン及びインターネット環境
- (2) 受講に適した静かな環境（部屋） ※同じ室内において、複数台のパソコンで受講される際は、ハウリングにご注意ください。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

5 注意事項

- (1) Zoomの動作確認方法については、受講決定通知時にお知らせします。
- (2) 本研修は、必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態での参加となります。
- (3) 1端末につき1名参加することができます。（1つのPCで複数の受講は不可です。）

6 参加費 5,000円

※ 鹿児島市に所在する事業所の職員については、令和3年度から鹿児島市が実施する研修に参加することとなりましたが、当センターの研修の受講を希望する方については、別料金で課題別研修としての受講が可能です。令和5年度以降については、未定です。

※ 支払方法は受講決定時に別途通知いたします。

なお、受講決定通知後、納入いただきました受講料については、災害等で受講できない場合を除き、返金いたしません。

7 申込方法

- (1) 下記インターネットサービス（googleフォーム）により、お一人ずつお申し込みください。
申込期間終了後、研修使用端末メールアドレスに受講決定のメールを送信いたします。

【URL】 <https://forms.gle/MnsMf3v47QxZoe1L9>

【QRコード】



- (2) 定員を超えた場合は受講できないこともございますので、あらかじめご了承ください。
(3) 申込みの際にご提出いただく個人情報は、当センターの研修業務のために使用するもので目的以外に使用することはありません。

8 問い合わせ先

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 担当：山口

Tel：099-256-6767 E-mail：jinzai2@kaken-shakyo.jp

9 研修プログラム

令和4年7月21日（木）～7月22日（金）

月日	時間	内容
7 月 21 日 (木)	9:20～9:50	ZOOM 入室時間
	9:50～10:00	オリエンテーション
	10:00～12:00	「中堅職員とは」①
	※12:00～13:00 は、昼食休憩	
		講師：A-cube株式会社 代表取締役社長 大坪 潤次 氏

	13:00~16:00	「接遇の再研修」 講師：株式会社 HAL ビジネス 代表取締役 春田 尚子 氏
7 月 22 日 (金)	8:40~ 9:00 9:00~12:00 ※12:00 ~ 13:00 は、昼食休憩 13:00~14:30	ZOOM 入室時間 「中堅職員とは」② 講師：A-cube株式会社 代表取締役社長 大坪 潤次 氏 「感染症対策」 施設等における感染防止のポイント 講師：鹿児島医療技術専門学校 介護福祉学科 副学科長 池田 加奈子氏

ビデオ会議システム(ZOOM)を受講する際に推奨するシステム要件

1 システム要件

- ・ インターネット接続ー有線または無線ブロードバンド(3G または 4G/LTE)
- ・ スピーカーとマイクー内蔵, USB プラグイン, またはワイヤレス Bluetooth
- ・ ウェブカメラまたは HD ウェブカメラー内蔵または USB プラグイン

2 サポートされるオペレーティングシステム

- ・ MacOS 10.7 以降を搭載の Mac OS X
- ・ Windows 8(8.1)またはそれ以降
- ・ Ubuntu 12.04 またはそれ以降
- ・ Mint 17.1 またはそれ以降
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降
- ・ Oracle Linux 6.4 またはそれ以降 他

3 サポートされるタブレットおよびモバイルデバイス

- ・ Win 8.1 を実行する Surface PRO 2 又はそれ以降
- ・ iOS と Android デバイス
- ・ BlackBerry デバイス

4 サポートされるブラウザ

- ・ Windows: IE7+, Firefox, Chrome, Safari5+
- ・ Mac: Safari5+, Firefox, Chrome
- ・ Linux: Firefox, Chrome

5 プロセッサおよび RAM の要件

	最低	推奨
プロセッサ	シングルコア 1Ghz 以上	デュアルコア 2Ghz 以上 (i3/i5/i7 または AMD 相当)
RAM	該当なし	4Gb

注意: Linux は, OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

6 帯域幅の要件

ビデオ会議システムで使用する帯域幅は、参加者のネットワークが 3G、WiFi、または有線環境に応じて自動的に調整されます。

グループビデオ通話の場合

- 高品質ビデオの場合は 800kbps/1.2Mbps(上り/下り)
- ギャラリービュー/720p HD ビデオ: 1.5Mbps/1.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの受信の場合は 2.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの送信の場合は 3.0Mbps(上り/下り)

推奨される HD カメラ

- Aver CAM340, Aver CAM520
- Logitech C930e, Logitech Brio, Logitech PTZ Pro
- Huddly
- VDO360 PTZ HD カメラ
- VTEL HD4000PTZ カメラ
- Vaddio Clearview USB
- Microsoft HD Web カメラ
- Hovercam Solo 5 ドキュメントとウェブカメラ

7 USB スピーカーとマイク

- Revolabs UC500
- Jabra Speak 510
- Clearone Chat 150
- Logitech P710e
- Plantronics Calisto 600
- Phoenix Quattro3
- Voice Tracker Array Microphones
- Yamaha PSP-20UR
- Yamaha YVC-100
- Jabra USB Headphones
- Plantronics Headsets
- Revolab Fusion Wireless Microphones
- Shure Wireless Conferencing System
- MXL Microphones for Conferencing

注意: システムによってサポートできるデバイスは異なります。

事前に確認する場合は、研修前に開催予定のテスト会議室をご利用ください。